

患者さんへ

臨床研究「お薬手帳の記載方法に関する実態調査」について

筑波大学附属病院薬剤部では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

【研究の目的】

お薬手帳の記載方法は医療機関により多種多様であり、この多様性が医療従事者間の情報伝達エラーの原因になる可能性があると考えています。また、多剤併用は薬物有害事象の原因となる可能性があるために処方の見直しが必要な場合もあります。本研究では患者さんのお薬手帳の記載内容および記載方法について調査し、お薬手帳の問題点を抽出してその解決策を検討することを目的としています。また、多剤併用の実態を調査してその問題点を明らかにすることを目的としています。

【調査対象】

2017年1月～2020年12月に当院に入院した患者さん

【研究期間】

倫理審査委員会承認後～2023年12月31日まで

【研究の方法・取り扱うデータ】

対象となった患者さんの性別、年齢、お薬手帳に記載されていた項目（患者名、処方日、調剤日、医療機関名、診療科、医師名、薬剤師名、薬局連絡先、医薬品名、用法・用量、処方日数、その他の注意事項および休薬指示や注意事項に関する医療従事者および患者による書き込み記録）の記載の有無を調査します。用量については1回量・1日量などの具体的な記載方法を調査します。また、入院後の処方内容および臨床経過を調査します。

【個人情報の保護】

患者さんのデータの取り扱いは、患者さんを直接同定できる情報は削除した上で行います。研究成果は、学会発表・論文公表などを行う予定ですが、その際にも個人が特定される情報は含まれません。

【研究責任者】

筑波大学医学医療系・筑波大学附属病院薬剤部 本間 真人

【本研究への参加を希望されない場合】

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

【保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先】

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

研究担当者：山口 絢子（薬剤部・薬剤師）

連絡先：029-896-7165（薬剤部調剤室、平日8:30～17:00）